

【件名】中野駅新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

中野駅新北口駅前地区で整備するペDESTリアンデッキ及び駅前広場等の基盤施設については、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）及び囲町東地区市街地再開発組合への委託により、今年度から随時、工事に着手している。

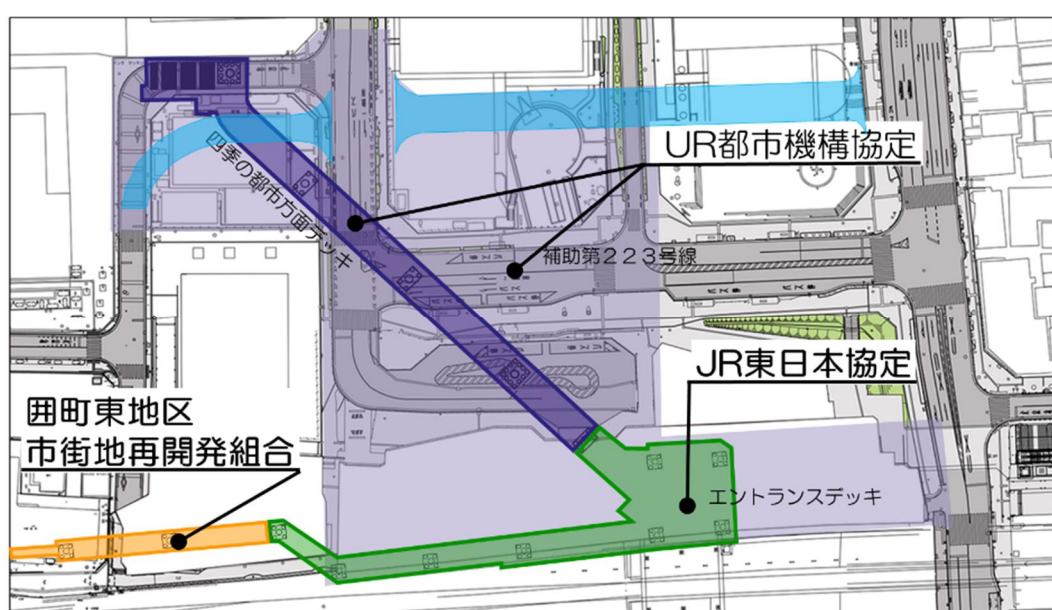
今回、これらの基盤施設の整備に係る進捗状況について以下のとおり報告する。

1. ペDESTリアンデッキ等の協定事業について

JR東日本との協定事業で工事を施行するペDESTリアンデッキ（エントランスデッキ等、図中の緑着色部）のうち、桁製作等については、先行して7月3日に協定を締結し、後続となる本体工事等については、10月22日に協定を締結した。

また、四季の都市方面デッキ等の駅前広場の工事については、実施設計に続きUR都市機構との協定に基づき委託し、当該工事のうち四季の都市方面デッキ部（図中の紫着色部）に関する桁製作等については、10月22日に協定を締結した。なお、後続となる上屋や昇降設備等の工事については、令和7年4月に協定の締結を予定している。

協定事業範囲図



2. 旧区役所・中野サンプラザ前のバス停の再配置について

ペデストリアンデッキ整備のため、仮設バス停整備に先立ち、現北口バスロータリー内のバス停（2か所）を旧区役所・中野サンプラザ前の道路上に再配置する。再配置については、11月中旬から工事に着手し、令和7年1月16日より別紙「系統別バス乗車場配置計画図」のとおり乗車場の配置変更を行い、運用を開始する予定である。

3. 今後の予定

令和6年度	旧区役所低層棟解体、仮設バス停整備工事 旧中野税務署解体、仮設通路整備 ペデストリアンデッキ工事着手
令和7年度	旧中野税務署跡地インフラ移設工事、仮設バス停運用開始 仮設通路供用開始
令和8年度	中野駅西口改札開業 ペデストリアンデッキ工事完了（一部を除く）・供用開始
令和11年度	中野駅新北口交通広場供用開始